

商工 かこがわ

The Kakogawa Chamber of Commerce and Industry



特集 若手に選ばれる会社へ ～女性活躍推進法改正と兵庫県の支援制度～



Webでもご覧ください。商工かこがわダイジェスト版

■クローズアップ

(有)高松清太夫老舗
代表取締役 高松 清英 さん

■エッセイ

(株)ダンデライオンブラザーズ(brother dogs)
代表取締役 永井 達也 さん



かこのちゃん©加古川市

もくじ



今月の表紙

『HAPPY DENTAL CLINIC キラリ』

事業所データ

◆代表者
院長 木村 ひとみ

◆所在地
明石市魚住町清水2089-6

◆電話
078-939-6480

◆HP



◆表紙写真

- ①木村院長＆お子さんとスタッフの皆さんで（中央が木村院長）お店は可愛いユニコーンが目印です！
②窓口ではスタッフが笑顔でお出迎え！
③④院内の壁紙には宮古島の美しい海が広がり、落ち着いた空間でインプラントも矯正治療も専門医の治療を受けることができます。
⑤⑥木村院長からは歯科医師、女性、ひとりの人間として患者さんへの寄り添う姿勢について話してくださいました。

2 特集

若手に選ばれる会社へ
～女性活躍推進法改正と兵庫県の支援制度～

7 クローズアップ

「四百年以上受け継がれる、糰づくりの伝統」
(有)高松清太夫老舗
代表取締役 高松 清英 さん

9 エッセイ

「ご縁に紡がれて」
(株)ダンデライオンブラザーズ (brother dogs)
代表取締役 永井 達也 さん

11 会議所のうごき

長く働き続けるために
－介護両立支援セミナーを開催－ 他

11 団体だより

異業種交流会・環境保全研究会・女性会

15 会議所からのお知らせ

印刷物入札 他

16 インフォメーション

関係機関からのお知らせ

16 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」

皆さまの声をお聞かせください（アンケート回答はこちら）



「HAPPY DENTAL CLINIC キラリ」の院長である木村さんは、父が地元の鳥取県で歯科医院を経営していたことから、当初は家業を継ぐ予定でした。しかし修業や研鑽を重ねる中で、自分のやりたい歯科医療の形ができ、後悔のない人生を歩みたいという強い想いから、反対を押し切って独立開業を決意されました。

しかし、開業準備を進めていた矢先にコロナ禍に見舞われ、一時は先行きに不安もあつたといいます。それでも「未来はきっと明るい！」と前を向き、院内のデザインやインプラント・矯正治療の専門医資格取得など、開業に向けた準備を着実に進めました。そして自身の誕生日でもある2023年10月23日に無事オープンを迎えました。屋号の「キラリ」には、院長自身を含め、出会ったすべての人の人生や未来がキラリ★と輝いて欲しいという願いが込められています。

「歯医者らしくない歯医者にしたい」という思いから、可愛いユニコーンの看板を掲げたこともあり、オープン当初は歯科医院だと気づかれにくいこともあつたそうです。その背景には、歯医者に対する「怖い」「行きたくない」というイメージを少しでも払拭したいという想いがあります。

木村院長は、今年の春に第一子を出産されましたが、患者さんに迷惑をかけないよう出産日の午前中まで診療をし、産後2週間程で復帰。父親や友人のサポートを受けながら、子育てと院長業務を両立してきました。様々な困難を乗り越えてきた経験から、今では「私なら大丈夫！なんとでもできる！」と自信を持って取り組まれています。

診療では、話しにくいことも気軽に相談してもらえるような憩いの場を目指し、口の中だけでなく患者さんの背景まで含めて寄り添う姿勢を大切にされています。歯科医師として、女性として、ひとりの人間としての三本柱で患者さんと向き合うことを心掛けています。

院内設備は最新のデジタル化も進めており、口の中を撮影して未来予想図をシミュレーションし、現在と未来の状態を比較して説明した上で、治療を選択できるようにしています。どの選択肢を選んでもHAPPYと感じてもらえるように、一人ひとりのカルテを診療後に丁寧に確認し、院内でトータルコーディネートできる体制を整えています。

子どもの患者さんも多く、「楽しい」「また来たい」と思ってもらえるようスタッフ全員で工夫を重ねています。さらに今年秋からは「赤ちゃん歯科」を始める予定で、親子で安心して通える医院づくりを進めています。木村院長にとって、歯科医院自体も自身の子どものような存在で、母となった今、医院・患者さん・スタッフ・家族に加え我が子という守るべきものが増えたことで、より一層強い責任感を持って日々の診療に向き合われています。

歯医者に苦手なイメージを持たれている方は、ぜひ一度木村院長に会いに訪れてみてはいかがでしょうか。

② 兵庫県の認定・認証制度

兵庫県には、職場環境の整備状況を示す3つの認定制度があります。認定マークは就職先を選ぶ際の判断材料につながり、金融支援などのメリットもあります。制度によっては、前段階となる「宣言企業」から登録できるものもありますので、各制度の内容をご確認ください。

制度名	対象企業（主な要件）	主な認定・登録要件	主なメリット
ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）認定	県内に本社・事務所がある企業等	自己評価20項目の達成度でミモザ/フレッシュミモザに区分（さらに上のプラチナランクも）	認定マークの使用、ミモザ企業は信用保証協会の保証料率が平均20%割引、県の入札加算対象など
WLB（ワークライフバランス）推進企業認定	県内に本社・事業所があり、従業員10人以上の企業（10人未満の場合は要相談）等	「WLB自己診断システム」で総合評価が概ね星2つ（★★）以上	県と提携する金融機関の優遇金利融資支援や求人票等でのPRに活用可など
ひょうご産業SDGs宣言・認証事業	県内に事業所を置く中小企業・団体等	宣言は目標を1つ設定し具体的な取り組みを設定。認証は宣言企業でチェックシートの取り組み数に応じてスタンダード/アドバンスト/ゴールドの3段階区分	登録証・ロゴマーク交付、SDGs推進に関する専門家派遣、低利融資『SDGs支援貸付』の利用など

東播磨地域でも業種・規模を問わず活用が進んでおり、特にSDGs宣言企業は県内で6,000社を超えるなど、取り組みが広がっています。

県内企業の活用事例集

●ミモザ企業認定マーク活用事例一覧

認定マークの活用事例や、女性が活躍する仕組みづくりをチェック！



●WLB認定企業一覧

認定企業の年間休日や福利厚生制度などの認定ポイントをチェック！



●ひょうご産業SDGs宣言・認証企業一覧

宣言・認証企業が選んだゴールとその具体的な取り組みをチェック！



若手に選ばれる会社へ ～女性活躍推進法改正と兵庫県の支援制度～

近年、人手不足が深刻化する中、優秀な若手人材を確保し職場に定着させることは最優先の経営課題です。今回は、令和8年に改正された「女性活躍推進法」の内容と、社内環境整備に関連した兵庫県独自の支援制度についてご紹介します。

【出典・参考】厚労省「女性活躍の更なる推進に向けて」、兵庫県「ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）認定制度」、「兵庫型奨学金返済支援事業」、ひょうご仕事と生活センター「認定・表彰」、ひょうご産業活性化センター「ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業」、「設備貸与制度」

今、このようなことでお困りはありませんか？

若手人材の採用・定着
に苦労している

社内環境は整えたいが
何から始めたら良いか…



本特集では、若手に選ばれ、長く働き続けてもらえる職場づくりのヒントを4つの視点から紹介します

① 女性活躍推進法の改正（令和8年施行）

この法律は女性が能力を発揮できる職場環境を整備するための法律で、令和8年4月の改正により、公表義務の対象企業が拡大しました。従業員100人以下の企業は努力義務ですが、公表内容は求職者の判断材料になるため、できる範囲から整備を進めていきましょう。

改正点①
（企業規模）

改正前
301人以上

令和8年4月～
101人以上

改正点②
（公表要件）

男女間
賃金差異（必須）

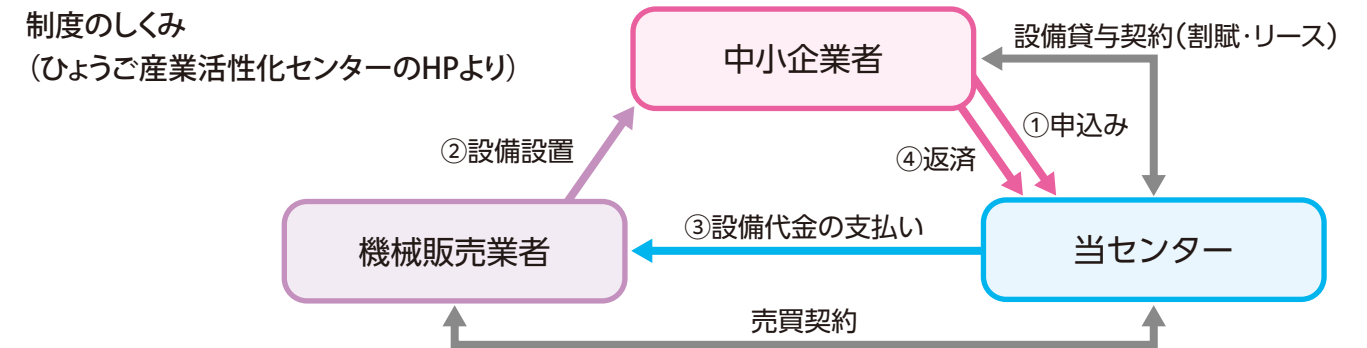
女性管理職
比率（必須）

その他、雇用環境等につ
いて1項目（※）以上

※公表項目数は、事業規模に応じて異なります

④ (公財)ひょうご活性化センター「設備貸与制度」

生産性向上やデジタル化に向けた設備投資は、働きやすい職場づくりにも直結します。設備貸与制度では、必要な設備を低負担で導入できる仕組みが用意されています。環境整備の一歩として、自社で活用可能かチェックしてみましょう。



中小企業者がセンターに申込みと、センターが機械販売業者から設備を購入して代金を支払い、企業へ設備を設置します。企業はセンターとの設備貸与契約(割賦・リース)に基づき、センターへ返済します。対象要件や詳細は下記のQRコードからご確認ください。

各種詳細・お問い合わせ先		
(公財)ひょうご産業活性化センター 「設備貸与制度」		兵庫県 「ひょうご・こうべ女性活躍推進企業 (ミモザ企業) 認定制度」
(一社)兵庫県雇用開発協会 「兵庫型奨学金返済支援制度」		(公財)兵庫県勤労福祉協会 (ひょうご仕事と生活センター) 「WLB 認定・表彰」

今回ご紹介した制度はそれぞれ独立していますが、どれも職場環境の改善に役立つ内容です。まずは気になる制度から確認し、できるところから取り組みを進めてみてはいかがでしょうか。

③ 兵庫型奨学金返済支援制度

奨学金を返済しながら働く若手社員にとって、返済の負担軽減は職場に定着する大きな要素です。補助期間は、前述の認定制度の取得状況に応じて区分されますので、自社で活用できるか確認してみましょう。 ※加古川市にも独自の奨学金返還支援補助金があり、県の制度と併用可能です (対象要件や支給額は、今月号の挟み込みチラシや市HPからご確認ください)

制度の対象要件

 対象者 県内事業所に勤務する正社員(39歳以下)で、日本学生支援機構の奨学金を返済中の方	 対象企業 本社が県内にある中小企業で、返済負担軽減制度を導入	 補助額 企業向け・従業員向けそれぞれに補助(上限:各年6万円)
---	---------------------------------------	--

企業向けの補助額は「年間返済額の3分の1」「企業の支給額の2分の1」「上限6万円」のうち最も低い額、従業員向けの補助額も同様に3つの基準のうち最も低い額(上限6万円)となります。なお、この支援制度は就業規則や賃金規程などの社内規程で定めていただく必要があります。詳細や規程例は兵庫県雇用開発協会のホームページに掲載されていますので、ぜひご確認ください。

補助額イメージ (兵庫県雇用開発協会のHPより)

年間返済額 **18万円**

6万円
企業の実質負担額

+

12万円
県の負担額
(企業補助6万円+従業員補助6万円)

(補助額イメージ)年間返済額18万円かつ企業の年間支援額が12万円の場合

このケースでは、企業の手当(12万円)と県からの直接補助(6万円)を合わせて年間返済額の全額がまかなわれ、従業員の自己負担は実質0円になります。企業側も、支給した12万円のうち6万円が県から補助されるため、実質負担は年6万円(月5,000円相当)になります。

補助を受けられる期間は、認定・登録制度の取得状況に応じて5～17年の間で区分されます。

補助期間の延長要件(最長17年)

補助期間枠	対象企業および取得状況の要件
5年	「対象企業」の基本要件を満たす企業
10年	①ひょうご産業SDGs宣言企業②フレッシュミモザ企業③WLB宣言企業のうちいずれか2つ以上取得した企業
17年	①ひょうご産業SDGs認証企業②ミモザ企業③WLB認定または表彰企業のうちいずれか2つ以上取得した企業

加古川市で400年以上、糴(こうじ)・甘酒・味噌の製造を手がけてこられた高松清太夫老舗。伝統の製法を守り続け、地域の家庭の味を支えてこられた同社の代表である高松清英さんに、これまでの歩みと作り手の想いを伺いました。

四百年以上受け継がれる、

糴づくりの伝統

**素材を預かり、糴に仕立てるとい
う仕事**

この地域は昔から糴屋、酒屋、醤油屋などが盛んな、発酵文化が根付いた地域です。そんな土地柄もあって、私たちはそれぞれの家庭からお米をお預かりし、糴に加工する個人からの委託の仕事が中心でした。

最近ではご家庭ごとに味の好みやこだわりがあり、安心して食べたいという思いもありますから、塩分や材料の

調整など、体調や好みに合わせた依頼も増えてきました。

お料理がお好きな方からは、塩糴や醤油糴だけでなく、玉ねぎ糴やにんにく糴など、様々な糴づくりのご相談をいただくこともありますね。

変わらない製法、変わり続ける工夫

国産原料・無添加にこだわるのは、目に見えるもので作りたいという想いからです。自分たちが口にしているものが、誰がつくり、何からできているかわかると安心できます。そう思うからこそ、地産地消も大切にしています。当店のオリジナル味噌「高松味噌」も、保存料などの添加物は一切使わず、兵庫県内の米と大豆、塩のみを原料に醸造したものです。

糴は生きものですから、温度や湿度の管理は、自分の肌感覚をとっても大事にしています。また衛生面を考えて新しい器具を取り入れることもあります。が、器具が変われば水分の吸収具合も変わりますので、そこを見極めるのも手づくりならではの難しさだと感じています。



商品詳細、レシピ等は公式HPから！

糴の魅力を次世代へ

これまで一生懸命、地道に「良い品物をつくりたい」と想い、創り続けてきました。次の世代につないでいくために、娘夫婦にも「見て、聞いて、覚えて」もらいながら手伝ってもらっています。

そうして受け継がれてきた味は、地元だけでなく遠方のお客様にも届いています。加古川を離れた方からもご注文をいただいたり、ふるさと納税をきっかけにお客様になってくださった方もいらつしやいます。手づくりの味噌に「なつかしさ」を感じてくださる方は多いのではないのでしょうか。



甘酒用と塩糴用の麹は、粒が口に残らない仕上がりで幅広い料理に応用可能！
(アレンジレシピはHPから)

糴と言えば、お味噌や和食のイメージがあると思いますが、洋食やイタリアン、スイーツなど幅広いお料理に使っていただけます。ぜひ一度、ご賞味ください。



(有) 高松清太夫老舗
代表取締役 ^{たかまつ} 高松 ^{きよひで} 清英 さん

「ご縁に紡がれて」

(株)ダンデライオンブラザーズ(brother dogs)
代表取締役

ながい たつや
永井 達也



住 所: 加古川市加古川町寺家町165
ブランドール加古川寺家町1F

T E L: 453-5671

営業内容: 犬のトリミング・ホテル・フード物販

「brother dogs」というわんこのトリミング・ホテル・グッズやフードのお店を寺家町で2店舗、そしてこの9月から明石市大久保で新店舗がオープンし、3店舗運営しています。開業したのは2023年4月で、加古川の地で商いをスタートして3年が経ちました。

それまではサラリーマン生活が長く、住まいは播磨町にあったものの、高校を卒業して地元を離れ、ほとんど地元

に接点のないまま生きてきました。起業を決めたときも今思えばなんとなく、加古川という場所に物件を見つけ、商いがスタートしたくらいでした。その後、これまたなんとなく商工会議所青年部に入会することになり、その役目も45歳になった節目の今年の春、卒業を迎えることができました。

加古川でのスタートも、そして商工会議所にお世話になることも、すべて『なんとなく』から始まったことでしたが、気がつけば加古川の方の温かさに触れ、地元の良さに気がつくようになり、学生時代の知り合い以外、ほとんど地元に関わりがなかった自分が、青年部のメンバーに出会い、仕事を支えあう仲間や知り合いができました。

今や「商いを通じて地元へ貢献したい」と思うようになり、みとろの丘でペットの防災セミナーを開催したり、自社で作っているわんこのおやつを地元の食材で作ったりと、いつの間にか今までの自分にはなかった「地域貢献」というワードが頭の中でよぎるようになってきています。

こうした変化をもたらしてくれたのは、加古川という場所の温かさや人のやさしさ、人懐っこさに尽きると、そう思います。これまでいろんな場所に住んで、いろんな場所で仕事をしてき

ましたが、ここに帰ってこられてよかったと心から思います。



全てはここから始まりました！
(寺家町にある1店舗目のお店)

そんなご縁に紡がれて、気がつけばホームページを管理してくれる人も、困ったときにお店の修理をお願いする人も、夜ご飯を食べに行くお店も、そしてお店の内装や外装、電気工事やネット回線の開通まで、いつの間にかすべて、知り合いの仲間たちとその人たちのお店や会社をお願いするようになりました。

今後も『なんとなく』という流れに逆らわず、加古川という場所を、自身自身の商いの原点である「わんこの生活をよりよくする」というテーマを通じて、より良きものにできるように。

出会った仲間や大事なお店のスタッフとともに、そしてこれから出会う方々とも一緒に、地に足をつけて、やさしく、人懐っこく、歩み続けていきたいと思っています。

長く働き続けるために

―介護両立支援セミナーを開催―

8月20日、仕事と介護の両立支援 明石事務所の片岡芳美氏を講師に、サービスマネジメント部会提唱の仕事と介護の両立支援セミナー「突然の介護でも、企業も従業員も守る方法とは」を開催。長らく働き続けるための両立支援」を開催しました。

はじめに、両立支援が必要とされる理由について、具体的なデータを用いて「超高齢化社会」の到来による介護離職者の増加や、それに伴い企業が受ける経済的損失についての解説がありました。

続けて、介護離職を防ぐための3つの鉄則として、①抱え込みを見逃さないこと、②衝動的な休職を防ぐこと、③隠れ介護の早期発見を挙げ、具体的な対応方法の説明がありました。

さらに、実際の社員の事例紹介や、企業が今日から取り組めるチェックリストの共有を通じ、離職を防ぎながら仕事と介護を両立できる職場づくりについて詳細を示しました。

参加者は12名

暑さに負けない熱戦

―ダブルスゴルフ大会を開催―

8月22日、第6回会員企業対抗ダブルスゴルフ大会を高砂商工会議所、稲美町商工会、播磨町商工会、加古川市ゴルフ協会との共催で、城山ゴルフ倶楽部にて開催しました。

暑さ厳しい時期の開催でしたが、会員企業23社52名が、熱いプレーを繰り広げました。



山本会頭より会頭杯の授与

ダブルペリア方式で2名1チームの合計スコアを集計し順位を決定、「総合検査(株)の富田かおりさん、富田和樹さん」チームが会頭杯を手に入れました。優勝者インタビューで富田かおりさんは「親子での出場、そして優勝と貴重な経験ができました」と話しました。

会員相互の交流と親睦、またゴルフの振興、市内2つのゴルフ場の応援を目的とするこの大会、次回は2月ごろに開催を予定しております。ご案内を楽しみにお待ちください。

異業種交流会

バンド演奏で楽しい時間

―8月度定例会を開催―

8月18日、加古川プラザホテルにて納涼例会を開催しました。

美味しい食事を囲みながら会員同士の懇談を楽しみ、終始和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。続いて奥村副会長・岩崎副会長が所属するバンド「SMILES」がステージを彩りました。SMILESは結成15年を迎える4ピースバンドです。定例会ではなじみ深い名曲の数々を披露し、参加者の笑顔が溢れました。また、生演奏をバックにメンバー数名が順番



SMILESによるステージ

する特別なセッションも行われ、会場からは大きな拍手と歓声が送られました。

フィナーレではメンバーもステージに上がり、全員で大合唱。会場が一体となって盛り上がり、美味しい食事と楽しいバンド演奏で夏の暑さを吹き飛ばしました。

参加者は23名

環境保全研究会

豊かで美しい海づくり

―研修会を開催―

8月21日、エコファクトリー部会の研修会を開催し、兵庫県環境部水大気課 豊かな海再生推進官の藤克浩氏を講師に「貧栄養化した瀬戸内海と栄養塩類管理計画」と題したセミナーを行いました。

瀬戸内海における兵庫県内の水産業の概況について説明があり、近年の環境変化によって水温や栄養素が変化し、生産や品質に影響を及ぼしていると述べられました。続いて瀬戸内海を取り巻く環境変遷として、水質が大きく改善し環境基準を達成した一方で、新たな問題として貧栄養化が進み、漁獲量の長期的減少や魚体がやせ細るなどの影響が起きていると述べられました。単に水を綺麗にするだけでなく、生物生産性を維持するための兵庫県の取り組みとして、栄養塩類管理計画や、栄養塩類増加措置の仕組みについて説明しました。

最後に、広域施策として海岸清掃や森づくりなど、総合的に豊かな海づくりを進めていくとして締めくくりました。参加者は14名

◆美と健康サロン凛
代表 金城 幸子氏◆
美と健康サロン凛は、健康な身体づくりを支える商品やサービス



Giraffes worksの安陪氏

◆Giraffes Works
代表 安陪 歩氏◆
同社はホームページや印刷物、動画、ロゴマークなどの制作を行っています。
お客様との対話を大切に、事業の背景や魅力をデザインとして表現されています。

これが私の会社です
―事業所紹介を開催―

8月18日、第18回「事業所紹介」を開催しました。池澤会長の挨拶に続き、3名の方にそれぞれの事業について発表していただきました。

◆取締役社長 小東 幸子氏◆
創業56年を迎える、畳・襖・障子・建具などを扱う会社であり、女性スタッフも活躍されています。昔ながらの畳や襖を作り続けるだけではなく、現在の暮らしに合わせた商品・サービスを提供されています。「はやく、美しく」をコ

を紹介し、実際に体験することができるサロンです。
足元から身体を支えるインソールをはじめ、入浴剤や洗剤など、健康的な暮らしにつながる商品を取り扱っています。特にインソールは、身体バランスを整え、転倒や疲労の予防が期待されています。
「年齢を重ねても、自分の足で元気に生活してほしい」という思いから、身体を整えることの大切さを伝えられています。金城氏ご自身も商品との出会いをきっかけに体調の変化を実感されています。



美と健康サロン凛の金城氏

ンセプトに、傷みや破損などの相談にも対応し、安心して暮らせる空間づくりを支えています。

さらに、
「住まいのことなら何でも相談できる会社」を目指し、2009年には「和み工房 兵庫」を立ち上げました。快適リフォームや省エネリフォームなど、幅広い工事に対応されています。
今回の事業所紹介では、それぞれ異なる分野で活躍される3名の方々の話を伺いました。事業内容は違っても、共通していたのは「人とのつながりを大切にすること」でした。それぞれの仕事に込められた思いを知ることができ、大変有意義な時間となりました。発表してくださった方々、そしてご参加くださった皆様、ありがとうございました。

参加者は16名
(理事 上田 圭子)



兵庫フスマ(株)の小東氏

◆暑さも吹き飛ぶ懇親会
―納涼懇親会を開催―
8月18日、8月度事業として、BAR1986 KAKOGAWAにて納涼懇親会を開催しました。
今回の懇親会では、女性会メンバーが自社のおすすめ商品やサービス、割引券などを持ち寄り、ビンゴ大会を実施。参加者は景品を手にするたびに歓声を上げ、大いに盛り上がりました。また、ビンゴを通じて、それぞれの事業者の商品や取り組みを知ることができたのも、女性会ならではの交流の魅力です。
会長をはじめ、浴衣姿で参加された会員の皆さんの姿も印象的で、夏らしい季節感あふれるひとときとなりました。楽しく交流しながら、会員同士のつながりをさらに深める機会となりました。



夏らしい浴衣姿の会員も

参加者は18名
(監事 井上 恭子)

女性会

団体だより

団体だより



令和8年11月11日(水)
10:00~17:00
加古川プラザホテル2階

加古川商工会議所女性会 第30回 靴下まつり

恒例の靴下まつりは今年で第30回を迎えます。メイン会場では、加古川の地場産業である靴下メーカーが工場直売価格にて靴下をメインにレッグウォーマーや保温効果抜群の下着などを販売、ほかにもメーカーおすすめの商品が多数並びます。

その他にも地元福祉団体の手作り品販売ブース、女性会メンバー事業所によるバザーやグルメ品販売等もあります。

「喫茶コーナー」

お買い物で疲れたら「喫茶コーナー」で休憩を。
コーヒー・紅茶・オレンジジュース・ウーロン茶を販売します。

前売券は加古川商工会議所にて販売しています。

【飲物券販売】
前売券…200円
当日券…250円

「チャリティバザー」

食器・タオルなどの日用品や衣類物など、メンバーが持ち寄った商品を、他にはないビックリ価格で販売します。例年、あっという間に商品が無くなる人気のコーナーです。

10時～ 販売開始

商品が無くなり次第、終了です。

靴下まつりとは？

平成9年から加古川商工会議所女性会が、加古川の地場産業の振興を目的に、兵庫県靴下工業組合とともに実施しているチャリティ事業。靴下生産の全国三大産地のひとつである兵庫県の地場産業を支えるメーカーが直売価格で販売するとあって、お手頃価格の靴下を求めて毎年2,000人近くの来場者で賑わいます。例年「靴下の日」である11月11日を目安に開催され、収益金の一部は加古川市社会福祉協議会に寄贈されています。

今年の目玉！ 「大抽選会で豪華賞品が当たる」

例年、行列必至の抽選会。会場内で使用できる金券や婦人用靴下、女性会会員企業商品などが当たります。皆様が安全に楽しくご参加いただくため、ルールをお守りくださいますようお願いいたします。

11:30～ 整理券配布
13:00～ 抽選発表
～16:30 引き換え終了



印刷物入札

当所より発注する印刷物に関し、競争見積を実施いたします。内容につきましては、前日にお問い合わせください。（当所会員限定）

●日時 10月22日(木)10時～

●場所 加古川商工会議所

3階事務所

●お問い合わせ 総務管理課

TEL 079・424・3355

会員の皆さまへ 令和8年度後期会費 ご請求のお知らせ

口座振替制度をご利用のかたは、10月15日(木)（加古川市外の金融機関をご利用の方は10月27日(火)）に引き落としさせていただきますので、ご了承ください。

また、納付書制度をご利用の方には、会費請求（領収）票をお送りいたしますので、ご送金方よろしくお願いたします。

●お問い合わせ 会員課

TEL 079・424・3355

検定試験のご案内

日商簿記検定試験

第174回（1～3級）

●試験日 11月15日(日)

●申込期間

（ネット受付） 9月29日(火)～

（窓口受付） 10月14日(水)～16日(金)

●受験料

1級 8,800円
2級 5,500円
3級 3,300円

※インターネット申込の場合、受験料のほかに申込手数料として別途680円（税込）を徴収いたします。

●お問い合わせ 振興課

TEL 079・424・3355

ぜひご紹介ください ★★新規会員事業所★★

新入会員紹介キャンペーン

「加古川プラザホテル・東京田村食事務2,000円」を進呈いたします

【お問い合わせ】

会員課 TEL 079-424-3355

貸室利用料金表（会員料金）（消費税10%込み価格 単位：円）

室名・定員			時間	9～12時	13～17時	18～21時	9～21時
5F	500 会議室	22名		最初の2時間 2,640円、以降1時間ごとに1,320円			
4F	大会議室(A+B)	90名		14,520	24,200	24,200	58,080
	特別会議室	36名		11,616	23,232	23,232	53,240
	オーパルルーム	14名		1時間ごとに1,936円			
1F	展示ホール(A+B)	約200名		33,880	38,720	38,720	106,480
B1	B1 中会議室	38名		最初の2時間 4,224円、以降1時間ごとに2,112円			
	B1 小会議室	18名		最初の2時間 2,640円、以降1時間ごとに1,320円			
	B1 特別室	12名		最初の2時間 2,640円、以降1時間ごとに1,320円			

※B1の使用時間は9～22時

※全館Wi-Fiフリースポット完備

※有料貸出可能な備品はプロジェクター、スクリーン、放送設備等

●お問い合わせ 総務管理課（貸室担当）TEL 079・424・3355



詳細はこちら

貸会議室のご案内

加古川駅から徒歩5分の好立地に定員12名～90名までの様々なタイプの会議室がございます。また、展示会や販売会などにもご利用いただける展示ホールもご用意しております。利用時間の区分は他にもございますので、お気軽にお問い合わせください。

加古川市消防本部からのお知らせ

令和8年度 第40回「防災のつどい」記念大会

加古川市、稲美町、播磨町に住む皆さまの防火防災意識を高めるために、毎年開催しています。今回は記念大会として、タレントや防災士としてご活躍中の安田大サーカス団長安田氏をお迎えし、記念講演を開催します。

日 時 11月1日(日) 13時から16時まで
場 所 SHOWAグループ市民会館（加古川市加古川町北在家2000番地）
定 員 300人（先着順）
参 加 費 無料
申込方法 かこがわオンライン申請システムまたは予防課にお問合せ



申込はこちら



安田大サーカス
団長安田氏

【お問合せ先】 加古川市消防本部予防課 ☎079-427-6541

加古川市 産業経済部 産業振興課からのお知らせ

ハラスメント対策が強化されます！

令和8年10月1日より、カスタマーハラスメント対策および求職者等に対するセクシュアルハラスメント対策を講じることが事業主の義務となります。

事業主は、以下の措置を必ず講じなければなりません。

■ハラスメント防止のために講ずべき措置

- ・事業主の方針の明確化とその周知啓発
- ・相談体制の整備
- ・ハラスメント発生後の迅速・適切な対応 など



くわしくは市ホームページを
ご確認ください

【お問合せ先】 加古川市産業経済部産業振興課 ☎079-427-3074

10月の会議所カレンダー

日 曜日	行 事	日 曜日	行 事
1 木	広報委員会	20 火	(無料) 社会保険・労務相談
2 金	(無料) 法律相談	(無料) 金融相談(株日本政策金融公庫 姫路支店)	
5 月	第2回常議員会	21 水	(無料) 税務相談
6 火	(無料) 金融相談(兵庫県信用保証協会 加古川支所)	25 日	第238回日商珠算検定
16 金	(無料) 法律相談	26 月	(無料) 特許・商標知財相談、第190回臨時議員総会
17 土	第23回商工祭 加古川楽市	27 火	(無料) 不動産相談

【個別経営相談会】1・6・7・8・13・14・15・20・21・22・27・28・29日

●「個別経営相談会」は事前予約が必要です。あらかじめご相談内容をお知らせください。(※)

●無料相談は、変更・中止となることがあります。お手数ですが、事前にお問合せください。

⇒「特許・商標知財相談」は10月21日(水)までに予約が必要です。あらかじめご相談内容をお知らせください。(※)

⇒日本政策金融公庫による「金融相談」はWEBミーティング形式での相談となりますので、事前予約が必要です。(※)

⇒「不動産相談」は当面の間【完全予約制】の【電話相談のみ】となり、10月23日(金)までに予約が必要です。(☆)

＜問合わせ・予約連絡先＞ ※印：加古川商工会議所 電話079-424-3355

☆印：(一社)兵庫県宅地建物取引業協会 加古川支部 電話079-424-0832

商工かこがわ10月号

発 行

2026年10月1日

発行人

加古川商工会議所

〒675-0064

加古川市加古川町溝之口800

TEL (079)424-3355(代表)

FAX (079)424-7157

広報委員の“つぶやき”

9月はもうすっかり秋の様相で稲穂も実り頭を垂れ始めている。ここ数年暑い秋を経験したのでちょっと拍子抜けですが、運動するにはちょうど良いので何か始めてみようか！？残暑がぶり返すかもしれないのでやっぱり止めておこう。安全第一！

「今月の“こんな日”」

●望遠鏡の日（2日）

1608年のこの日、オランダの眼鏡技師ハンス・リッペルハイが望遠鏡を発明し、特許の申請を行った。しかし、原理が単純という理由で、特許は受理されなかった。リッペルハイは最初の実用的な望遠鏡を製作し、普及させた人物とされています。